



しょうけい館

次世代の語り部 講話のご案内

語り部講話とは

戦後80年近くが経過し、戦争の体験を語ることができる人がますます少なくなっています。しょうけい館では戦傷病者が体験した戦争での怪我や病気、戦後の生活等を語り継ぐための取り組みとして、「次世代の語り部」による講話活動を実施しています。

語り部講話を聞く方法

団体見学を 利用して聞く

団体見学で語り部
講話コースを選んで
申し込むことが
できます。

定期講話会に 参加して聞く

毎月第二日曜日
13:00～14:00、
講話会を実施して
います。

派遣を利用して 講話を聞く

学校、民間団体等への
派遣による講話を
受け付けて
います。



どんな話が聞けるのか

語り部講話の内容は戦傷病者(戦争で怪我を負ったり、病に罹ったりした人)とそこへご家族が体験した戦中・戦後の苦労についてです。しょうけい館では戦傷病者とそのご家族の証言映像をおよそ200本ほど収録してきました。講話はこの証言者の体験を中心に、当時の社会状況等を織り交ぜながら語り部がお話します。

具体的には…

- 戦闘で片足を失い、戦後もその痛みを耐えながら生活してきた方のお話し
- 戦闘で両眼失明となり、大きな絶望を感じながらも家族や周囲の支えによって生きてこられた方のお話し
- 戦地で感染症と診断され、戦後も隔離生活を送り続けなければならなかった方のお話し
- 幼い時に沖縄戦に巻き込まれて片足を失っただけでなく、戦禍によって家族崩壊となりながらも戦後を懸命に生きぬいた方のお話し

さまざまな困難をのりこえてきた戦傷病者とそのご家族の体験について写真やパネル等を使って分かりやすく体験者の思いを伝えます(1回の講話は20～30分程度です)。

語り部はどんな人なのか

しょうけい館で3年間の研修を修了された20代～70代の方々です。この方々ご自身は戦争や戦傷病者としての体験はありません。

講話の申込方法

しょうけい館ホームページの団体見学・貸出ツール

<「次世代の語り部」のご紹介>をご確認ください。

団体見学・派遣講話を申し込む場合

●webで申し込む場合

申し込みフォームから団体見学は「語り部講話コース」を、派遣講話は「語り部派遣コース」を選び、来館情報、申込者情報をご入力ください。

●メールまたはFAXで申し込む場合

団体見学は「団体予約申請書」を、派遣講話は「語り部派遣申請書」をダウンロードして必要事項をご記入のうえ、下記のメールまたは、FAXにてお送りください。

定期講話会に参加する場合

- 事前のご予約は不要です。どなたでも講話を聞くことができます。



お問い合わせ先

TEL : 03-3234-7821 FAX : 03-3234-7826

Email : yoyaku@shokeikan.go.jp

URL : www.shokeikan.go.jp



地下鉄を
ご利用の場合

- ・東京メトロ 東西線・半蔵門線または都営地下鉄新宿線「九段下駅」
7番出口より徒歩3分、5番出口より徒歩5分

バスを
ご利用の場合

- ・都営バス「九段下(飯64系統)」より徒歩4分
・千代田区コミュニティバス「千代田保健所(九段下駅)」より徒歩5分